

学年	高校1年	教科	英語	科目	論理・表現I	単位数	2
教科書名	FACTBOOK English Logic and Expression I (桐原書店)			副教材名	なし		
コース・クラス	中高一貫						

1. 目標

さまざまな場面・状況・目的に応じて英語を使えるようにする。

英語を使ったさまざまなタスクに取り組むことでテーマに対する理解を深め、問題解決能力を養う。

2. 授業のねらい

Part1 経済・社会 ... 相手の発言に驚いて反応する
相手に同情する気持ちを伝える
相手の期待に反することを言う

Part2 環境・資源 ... 念を押して確認する
驚いて聞き返す
相手の発言に共感する

Part3 生活・健康 ... 考え中であることを伝える
話を踏まえて相手にすすめる
気の毒に思っていることを示す

Part4 消費・産業 ... 「まさか」と驚きを表す
相手に提案する
聞き逃したことを聞き返す

Part5 平和・公正 ... なぜかわからないと伝える
話題にさらに論点を加える
相手の発言に同意する

3. 授業の進め方

- (1) 日本人とネイティブのチームティーチング形式の授業を展開。
- (2) 定期的に小テスト実施し、定着の度合いを図る。
- (3) 状況に応じて、問題集等の副教材を使用する。

4. 学習上の留意点

- (1) 授業で扱った単語や表現は必ず復習し、定着を図ること。

5. 定期試験

実施しない。

6. 評価方法

小テスト、提出物の提出状況と内容、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

7. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	Part1 経済・社会 1 Smart home, smart city	小テスト 提出物	<ul style="list-style-type: none"> 希望を伝え、スケジュールを相談しながら決めることができる。 情報を共有し、自分たちの町に役立つか話し合うことができる。 展示会についての感想をブログの日記に書くことができる。
	5	2 History and future of our town 1 学期中間試験		
	6	Part2 環境・資源 3 Preparing for a natural disaster 4 Water supporting our lives		
	7	1 学期期末試験		<ul style="list-style-type: none"> 魅力を紹介し、相手に関心を持たせて誘うことができる。 通りを見ながら町並みの変化について説明することができる。 移住体験ツアーをすすめるウェブの広告文を書くことができる。
二学期	9	Part3 生活・健康 5 Save food you can still eat!	小テスト 提出物	<ul style="list-style-type: none"> お互いの状況を踏まえて問題解決の結論を出すことができる。 情報を照らし合わせて条件に合うものを確認することができる。 フードバンク団体を支援する手紙を書くことができる。
	10	6 How can we become more health-conscious? 2 学期中間試験		
	11	Part4 消費・産業 7 How many clothes do you buy? 8 How do you decide which products to buy?		
	12	2 学期期末試験		
				<ul style="list-style-type: none"> 自分の生活習慣を確認し、変えたい習慣を伝えることができる。 相手からの悩み相談にアドバイスをすることができる。 生活習慣についての意見をウェブの掲示板に書くことができる。
				<ul style="list-style-type: none"> 贈るための商品を相談しながら決めることができる。 プレゼントへの感謝の気持ちを伝えることができる。 企業の講演に感想やお礼のメールを書くことができる。
				<ul style="list-style-type: none"> おすすめの商品を比較しながら紹介することができる。 図表を見ながらパンフレットの内容を説明することができる。

				<ul style="list-style-type: none"> ・フェアトレード商品のよさをブログで発信することができる。
三 学 期	1	Part5 経済・社会 9 A variety of ways to improve your English	小テスト 提出物	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの考えるよい方法を具体的に説明し合うことができる。 ・お互いの希望を伝え合い参加プログラムを決めることができる。 ・事前の問い合わせで疑問点を尋ねるメールを書くことができる。
	2	10 How can we become foreigner-friendly?		<ul style="list-style-type: none"> ・相手の要望に合った提案をすることができる。
	3	学年末試験		<ul style="list-style-type: none"> ・旅のエピソードを聞いて問題の解決策を話し合うことができる。 ・外国人観光客に役立つパンフレットの文章を書くことができる。

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。